

本竜野駅



第1次たつの市総合計画

後期基本計画

《概要版》



播磨新宮駅



半田神部中央雨水幹線



道の駅「みつ」

たつの市

このたび、平成24年度から平成28年度までのまちづくりの基本的な施策を定める第1次たつの市総合計画後期基本計画を策定しました。本書は、その概要を示すものです。

1 計画の概要

1 総合計画とは・・・

総合計画は、市の目指すまちの姿（まちづくりの将来像）を明らかにし、それを実現するために、市民と行政が協働して取り組むまちづくりの基本的な指針を示すものです。

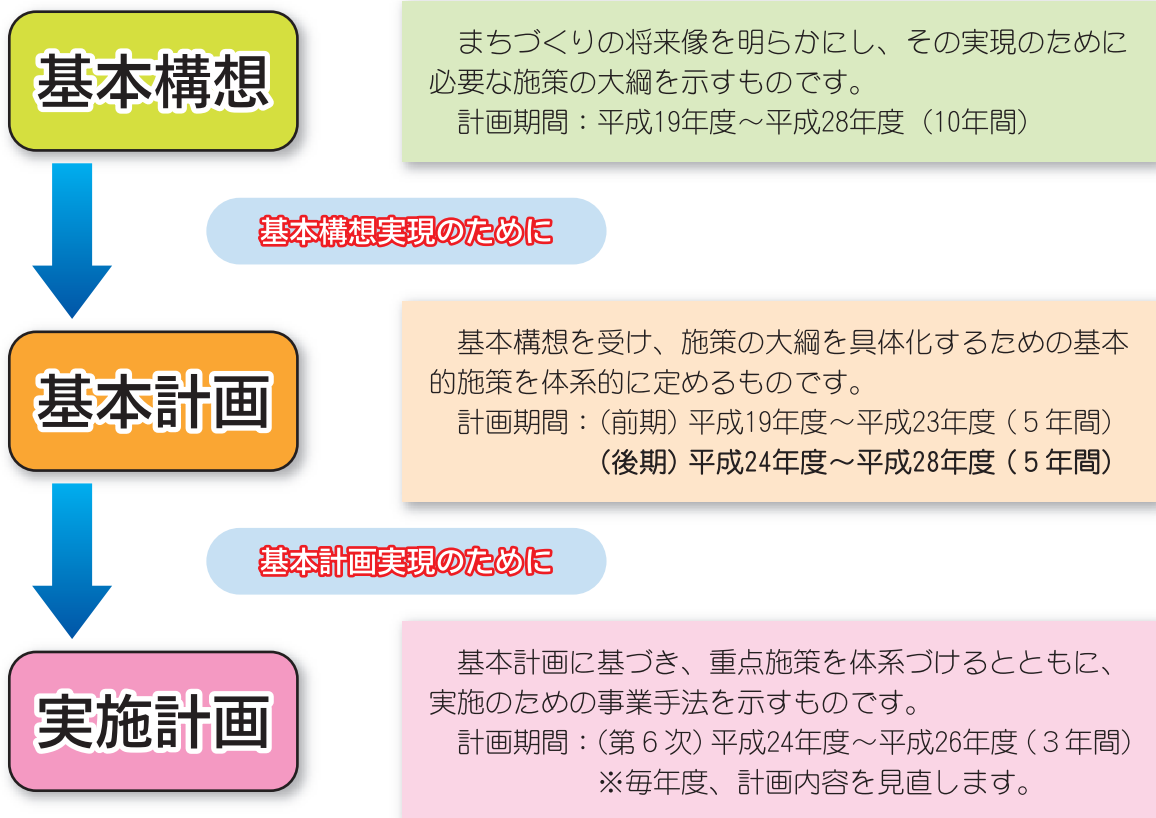
2 まちづくりの将来像

平成19年度に策定した第1次たつの市総合計画に掲げるまちづくりの将来像は、次のとおりです。

「自然と歴史と先端科学技術が調和し一人ひとりが輝くまち」

3 計画の構成と内容

第1次たつの市総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成しています。



2 後期基本計画（概要）

第1章 自然と調和した快適で安心な環境づくり

- 恵まれた自然環境を積極的に保全するため、循環型社会の構築を図り、環境にやさしい潤いのあるまちづくりを進めます。
- 安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを目指します。

災害情報伝達体制の充実

防災行政無線により、災害情報を迅速かつ正確に伝達できる体制を確立します。
多様な媒体による情報伝達に努めます。



防災行政無線（操作卓）

避難対策の充実

防災ハザードマップの普及徹底、避難所案内標識等の充実を図ります。
避難所となる公共施設の耐震補強など安全性の確保を図ります。



津波を想定した防災訓練

自然環境の整備

市民が自然と触れ合う場として里山の整備を推進します。
新舞子浜の干潟の保全に努めます。

消防事務の広域化

消防力の強化を図るため、西播磨地域における消防事務の広域化を目指します。
播磨科学公園都市の効率的な消防区域・消防体制の確立を目指します。

防犯体制の充実

青色防犯パトロールやレッドパトロールなどによる市内巡回・犯罪抑止活動・防犯啓発活動を推進します。
自助・共助・公助の防犯活動の充実に努めます。



青少年健全育成協議会による青色防犯パトロール



こどもサイエンスひろば
（小型風力発電装置の製作）

新エネルギーの導入

太陽光発電の住宅への普及を支援するとともに、公共施設への導入を推進します。
新エネルギーの有効性の啓発活動を実施します。

ごみの減量化・再資源化の推進

生ごみの減量化、堆肥化を推進します。
資源化率の向上のため、分別排出の徹底、再生資源集団回収運動等を推進します。

第2章 健やかに暮らせる福祉コミュニティづくり

- 福祉サービスを充実し、誰もが住み慣れた家庭や地域で安心して生活できるよう努めるとともに、市民が相互に協力し合う、笑顔が輝くまちづくりを進めます。
- 市民の疾病の予防や健康づくりの支援を行うとともに、市民病院や地域医療機関と連携して、保健・医療機能の充実を目指します。



グラウンドゴルフ風景

生活支援・介護予防サービスの充実

地域包括支援センターの充実など、高齢者に対し、日常生活圏域で適切にサービスを提供する体制づくりに努めます。



ファミリーサポートセンター交流会



保育風景



こども園（仮称）の検討

就学前児童に保育と教育を一体的に提供し、地域における子育て支援を行う「こども園（仮称）」の導入を検討します。

子育て支援サービスの充実

ファミリーサポートセンターなどを充実し、子育て家庭の育児負担の軽減を図るとともに、地域の相互援助活動を促進します。

障害者の社会参加の促進と交流機会の充実

地域生活支援事業を充実し、障害者団体等と協調して障害者の社会参加の促進と交流機会の充実を図ります。

市民病院の運営

医療機器の整備を図るとともに、救急及び小児医療の充実、地域医療連携の強化、健診の充実に努めます。

また、安定した病院経営を目指します。



市民病院のイメージ図



市民総合健診

成人の健康づくりの推進

健診の受診率向上を図り、早期発見・早期治療につなげます。

また、積極的な保健指導により、生活習慣病予防を図ります。

感染症対策の推進

感染症予防の普及啓発に努め、予防接種率の向上を図ります。

また、関係機関と連携し、迅速かつ確かな防疫体制の確立に努めます。

第3章 未来を担い文化を育む人づくり

- 学校教育と幼児教育の充実を図るとともに、相互の連携を深めます。
- 学校・家庭・地域が連携を強化して、幅広い体験活動が実現できる教育環境を整え、教育活動を推進する中で、未来を担う人づくりを積極的に進めます。
- 歴史・文化の活用、スポーツやレクリエーションに親しむ環境整備、人権教育の推進に努めます。



公民館の講座（あいあい塾）

生涯学習事業の充実

誰もが生涯学習事業に参加できるよう、市民の学習ニーズを的確に把握し、公民館の講座などにおいて、魅力あるプログラムの充実に努めます。



国指定史跡「新宮宮内遺跡」

学校給食の見直しと充実

地産地消、栄養の改善、日常生活での食事への正しい理解を養うよう本質的な給食のあり方を検討し、学校給食の充実を図ります。

基礎学力の向上

少人数指導など個に応じた学習システムの充実や「幼小中交流『確かな学力』育成事業」を通して基礎基本を定着し、自ら学び考える力を育成します。

体験学習の推進

「総合的な学習の時間」等を利用したボランティア体験・自然体験・社会体験活動を推進します。

文化財を活用したまちづくり

文化財を活用した多様な事業やイベントによって、地域と行政が連携し、地域活性化や生涯学習等の場を提供します。



人権文化をすすめる市民運動中央大会

人権学習活動の推進

学習効果を高めるため、地域教材や学習方法の研究・開発を行うとともに、それぞれのライフステージに合わせた研修の機会を提供します。



日本童謡まつり



梅と湖の香マラソン大会

スポーツ・レクリエーションの普及推進

市民ニーズに適合した各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催し、生涯スポーツの振興と競技力の向上に努めます。

地域文化の創造

地域の歴史と文化を大切にしながら、新しい文化の創造につなげていく、活力ある文化振興諸事業を市内各所で実施し、文化のまち「たつの」を発展させます。

第4章 地域を支え世界に羽ばたく産業づくり

- 効率的で安定した農林水産業の振興や商工業を中心とする様々な産業の振興を図るとともに、魅力的な企業の誘致を行い、活力と賑わいのあるまちづくりを進めます。
- 多くの観光資源を最大限に活かして、観光産業の育成に努めます。



防護柵の設置



農産物直売所

有害鳥獣対策の強化

鹿、猪等の有害鳥獣捕獲活動、防護柵の設置支援に取り組みます。
また、里山の再生整備により、森林環境の改善を図ります。

営農体制の整備と拡充

地域農業の担い手となる集落営農組織の法人化など営農体制の整備を図るとともに、担い手への農地の流動化を促進します。

特産農産物の普及

特産の高タンパク小麦等の栽培を促進するため、農産物の加工等付加価値を高める取組みを推進します。
また、特産品のブランド化を図ります。

つくり育てる漁業の推進

漁業生産の増大と経営の安定化を図るため、ガザミなどの放流や漁礁の設置を進めるとともに、カキ養殖の振興などを行います。



道の駅「しんぐう」



皮革まつり
(レザーファッションショー)

道の駅の活用

道の駅に市内各地の特産品を設置するとともに、市の情報発信機能を充実することで、観光客を誘致します。
体験学習により施設の活用を図ります。

地場産業の振興

多様な消費者ニーズに対応できる製品づくりへの支援を行います。
また、販路拡大を図るため、PR活動を推進します。



道の駅「みつ」

企業誘致の推進

播磨科学公園都市において、研究開発機関と高度技術産業との連携等を進め、新たな産業の展開を目指すとともに、高度技術産業の誘致に努めます。

雇用対策の推進

地場産業振興や起業家支援、工場立地を推進するとともに、労働関係機関や地域経済団体とのネットワークを強化し、雇用機会の拡大と創出に努めます。

第5章 活力あふれる交流と連携のまちづくり

- 南北をつなぐ幹線道路の整備を軸に道路ネットワークの構築を推進するとともに、鉄道・バスの利便性の向上や駅前・駅周辺の整備により交通機能の向上を図ります。
- 区画整理事業を推進して土地の有効活用を図ります。
- 行財政改革、電子自治体の推進、透明で公正な行政運営、市民参加のまちづくりに努めます。

土地利用の規制・誘導體制の充実

市街化区域では用途地域制度等により規制・誘導を図り、市街化調整区域では特別指定区域制度の活用を図ります。

揖龍南北幹線道路の整備

地域の連携や人・モノ・情報の交流を促進する基盤施設として、兵庫県や関係市町と協力して早期の全面開通に努めます。



揖龍南北幹線道路（たつの大橋）

駅周辺の整備

JR山陽本線竜野駅など主要駅の機能を強化するため、アクセス道路や駅前交通広場等の整備を目指します。

地域主導型の生活交通への支援

コミュニティバスなどのない地域での市民主導による生活交通確保の取組みを、地域とともに検討し、協力、支援に努めます。



南北連結コミュニティバス（さくら）

三世代の個性とキャリアを活かした交流・参画

定年退職等で第一線を退いた方の知識や経験等を施策や地域活性化に活かす仕組みの構築を目指します。



市長とふれあい・夢トーク



まちづくり塾審査会



町ちゅう美術館

行財政改革の推進

まちづくり改革プランに基づき、自立のまちづくりを推進するとともに、定員適正化等に取り組み、効率的で効果的な行政運営の確立を目指します。

電子自治体の推進

兵庫県が推進する電子申請共同運営システムや電子入札申請共同運営システムに参加するとともに、さらなる行政サービスのオンライン化を推進します。



後期基本計画の推進に当たって

市民一人ひとりが自ら考え、行動し、 強い連携と協力により、まちづくりを進めます

まちづくりは、地域の実情にマッチし、地域の個性を活かしたものでなくてはなりません。そのためには、市民の皆さんが地域の問題を自分のこととしてとらえ、その解決策を市とともに考えていただく必要があります。また、自分たちでできることは自分たちで実践していただくことも必要です。

一方、市は、市民の皆さんの声を聴いて施策に反映させ、また、市民の皆さんの実践活動を支援します。

これらを基本姿勢として、総合計画に掲げる施策を推進します。

具 体 的 な 施 策

○自立のまちづくりの推進

市民が自ら率先して地域の課題解決に取り組む活動や、地域の文化、産業、社会教育の振興等に取り組む活動を支援することにより、市民が自ら考え、自ら行動する真に自立したまちづくりを推進します。



登山道の補修

○市民参加のまちづくり

市政に関する情報を積極的に市民に提供するとともに、市民の声をまちづくりに取り入れ、市民と行政が協働できる体制づくりを推進します。



まちづくりの集い

第1次たつの市総合計画

後期基本計画 <<概要版>>

発行日 平成24年3月

発行 たつの市

編集 企画財政部企画課

〒679-4192 たつの市龍野町富永1005番地1

TEL (0791)64-3141 FAX (0791)63-2594

ホームページ <http://www.city.tatsuno.lg.jp/>